

## 目 次

本調査のねらいと結果の概要：イノベーションはジェンダー平等から .....	1
Part I 分析編.....	5
1. 日本の大学における男女共同参画の推進状況と今後の課題 .....	6
1.1 重要性についての意識差.....	6
1.2 ポジティブ・アクションの進展と理解不足.....	8
1.3 両立支援 .....	14
2. 大学の特性ごとにみる取り組み状況と女性比率 .....	16
2.1 指標と回答全大学の状況と課題.....	16
2.1.1 主たる指標.....	16
2.2 国際展開をめざす大学群 (RU) : 18 大学 (国立大学および私立大学) .....	17
2.2.1 回答全 311 大学の中での状況 .....	17
2.2.2 各大学レーダーチャートから見る進展別 3 グループ .....	19
2.2.3 男女共同参画の取り組みの詳細 .....	21
2.2.4 若手女性研究者の任用状況.....	22
2.3 設置種別 .....	24
2.3.1 国立大学 : ①地域貢献大学および②専門特性大学 .....	24
2.3.2 公立大学.....	30
2.3.3 私立大学.....	34
2.4 大学種別 (国公私問わず) .....	37
2.4.1 工業系大学 : 大学間の大きなばらつき .....	37
2.4.2 教育系大学 : 学生と教員数のアンバランス .....	41
2.4.3 女子大学 : 経営層の男女共同参画を中心に .....	42
3. 学問分野、経営層、地域の観点からみた大学の現状と課題 .....	44
3.1 注目すべき学問分野としての STEM、人文科学・芸術.....	44
3.1.1 STEM から STEAM へ .....	44
3.1.2 人文・芸術系の課題.....	45
3.2 経営層への女性参画 .....	50
3.2.1 全大学 .....	50
3.2.2 女子大学・公立大学を除いた大学での経営層.....	51

3.3 地域（全国8ブロック別）の特色.....	53
4. グッドプラクティス例－自由記述から .....	59
4.1 採用関係 .....	59
4.2 上位職増強関係.....	59
4.3 女子学生進学促進.....	59
4.4 環境整備（育児期間中の研究援助） .....	60
4.5 環境整備（保育園・ベビーシッター関係） .....	60
4.6 意識改革関係.....	60
4.7 産学連携関係：いずれも企業と連携 .....	60
（補足）取り組み項目からみるグッドプラクティス例 .....	60
Part I 分析編付表 .....	61
Part II アンケート回答データ編 .....	70
ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（全国ネットワーク中核機関（群））	
機関・研究者対象アンケート実施・分析 WG メンバー .....	71
アンケート回答にご協力いただいた大学・研究機関.....	72